

SPEEDIA

スピーディアマネージャ For Network マニュアル

スピーディアマネージャ For Network のセットアップ方法と操作方法について記載されています。



～ ごあいさつ ～

本マニュアルは、Window 95/98/Me、Windows NT 4.0/2000/XP対応「CASIOスピーディアマネージャ For Network」のセットアップ方法、操作方法について記載してあります。

本マニュアルの各機能を十分にご理解の上、「CASIOスピーディアマネージャ For Network」を正しくお使いいただくようお願いいたします。

～ ご注意 ～

- (1) 本システム及び、マニュアル(以下、単にソフトウェア)の著作権は、カシオ計算機株式会社およびカシオ電子工業株式会社の所有です。
- (2) 本ソフトウェアの一部または、全部を無断で使用、複製することは禁止します。
- (3) 本ソフトウェアの仕様ならびに、記載内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- (4) 本マニュアルでは、Microsoft Windows 95/98/MeをWindows 95/98/Meと表記しています。
- (5) 本マニュアルでは、Microsoft Windows NT Workstation 4.0 / Microsoft Windows NT Server 4.0をWindows NT 4.0と表記しています。
- (6) 本マニュアルでは、Microsoft Windows 2000 ProfessionalをWindows 2000と表記しています。
- (7) 本マニュアルでは、Microsoft Windows XP Home Edition / Professional Edition をWindows XPと表記しています。
- (8) Windows 95/98/Me, Windows NT 4.0/2000/XPに関する操作や概要につきましては、それぞれに付属のマニュアルをご覧ください。
- (9) 本ソフトウェアの内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなどお気付のことがありましたらご連絡ください。
- (10) 本ソフトウェアを運用した結果の影響につきましては、(9) 項にかかわらず一切の責任を負いかねますのでご了承ください。
- (11) ご利用いただく環境によって、実際の画面表示と本マニュアル中の画面の図とで差異が見られる場合があります。あらかじめご了承ください。
- (12) SPEEDIA、PAGEPRESTOは、カシオ計算機株式会社の登録商標です。
- (13) Microsoft、Windows、Windows NTは米国Microsoft Corporationの米国ならびに他の国における登録商標です。
- (14) 本マニュアルに記載のその他の社名またはソフトウェア名、商品名は、一般に各社の商標もしくは登録商標です。

目次

| | |
|---|----|
| ごあいさつ | 1 |
| ご注意 | 1 |
| 1 .CASIO スピーディアマネージャ For Networkの概要 | 4 |
| 2 .インストール | 5 |
| CASIO スピーディアマネージャ For NetworkをCD-ROMからインストールする場合 | 5 |
| CASIO スピーディアマネージャ For Networkをフロッピーディスクからインストールする場合 | 6 |
| 3 .プリンタドライバの設定 | 11 |
| 3.1 Windows 95/98/Meでの設定 | 11 |
| 3.2 Windows NT 4.0/2000での設定 | 13 |
| 3.3 Windows XPでの設定 | 16 |
| 4 .モニタ対象プリンタの設定 | 19 |
| 4.1 新規のプリンタの設定 | 21 |
| 4.2 既存のプリンタの設定 | 26 |
| 5 .動作環境の設定 | 30 |
| 5.1 情報タブの説明 | 33 |
| 5.2 設定タブの説明 | 35 |
| 5.3 プリンタの詳細タブの説明 (ネットワークプリンタ) | 38 |
| 5.4 プリンタの詳細タブの説明 (ローカルプリンタ) | 41 |

| | |
|-----------------------------------|-----|
| 6 .スピーディアマネージャの使用方法 | 4 4 |
| 6.1 起動 | 4 4 |
| 6.2 操作 | 4 6 |
| 6.3 ウィンドウ内プリンタアイコンからの操作 | 5 2 |
| 7 .スピーディアマネージャの説明 | 5 5 |
| 8 .ステータスマニタの説明 | 5 9 |
| 9 .こんなときは | 6 9 |

2. インストール

スピーディマネージャ For Networkを使用するためには、コンピュータへのインストールを実行する必要があります。

スピーディマネージャ For NetworkをCD-ROMからインストールする場合

「スピーディマネージャ For Network」をインストールするには、CD-ROMのスタートアッププログラム(STARTUP.EXE)からおこないます。コンピュータにCD-ROMをセットすると自動的に「スタートアップメニュー」が表示されます。(しばらく待っても自動的に「スタートアップメニュー」が表示されないときは、エクスプローラなどからCD-ROMの“STARTUP.EXE”を実行してください。)

セットアップタイプの選択画面で、「カスタム」インストールを選択し【次へ(N)>]をクリックしてください。

コンポーネントの選択画面で、「スピーディマネージャ For Network」を選択してインストールを実行します。



スピーディアマネージャ For Networkをフロッピーディスクからインストールする場合

「スピーディアマネージャ For Network」をフロッピーディスクからインストールするには、CD-ROMから「スピーディアマネージャ For Network」のFD作成を実行してください。FD作成については「スタートアップメニュー」の「FD作成」ボタンをクリックし、画面の指示に従って操作してください。

1. インストールディスク「スピーディアマネージャ For Network ディスク 1」をフロッピードライブへ挿入します。

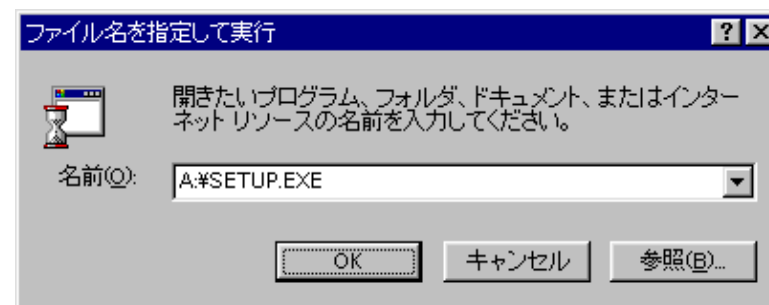
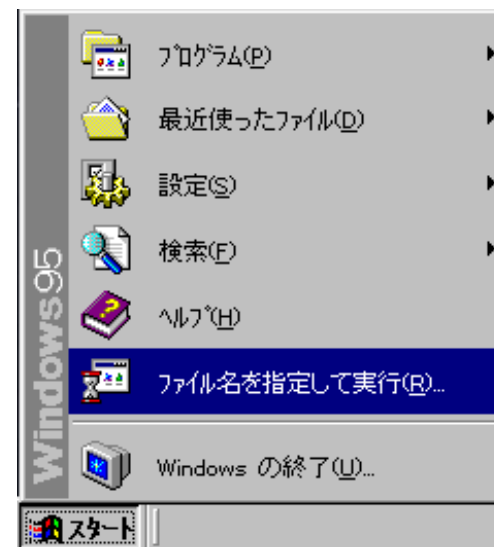
2. 【スタート】ボタンをクリックし、【ファイル名を指定して実行(R)】をクリックします。

ここではWindows 95へのインストールを例にしています。

3. 【ファイル名を指定して実行】画面から、「A:¥SETUP.EXE」を入力し
【OK】ボタンをクリックすると、インストールプログラムが起動します。

ここではフロッピードライブが“A”ドライブでの説明です。

ドライブ名は、ご利用になるコンピュータによって異なることがあります。



4. セットアップ画面が開いたら、【次へ(N)>】をクリックしてください。

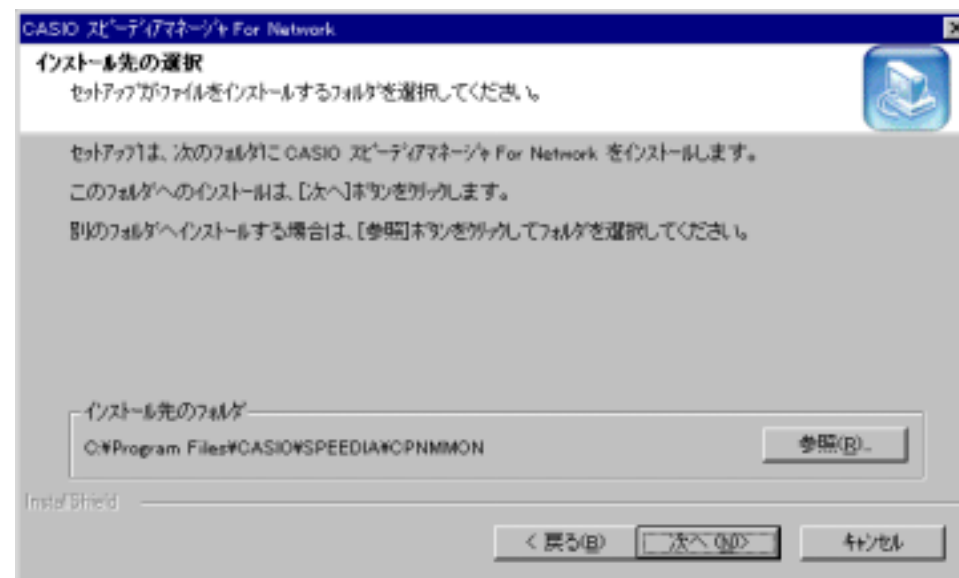


5. 使用許諾契約画面が表示されます。

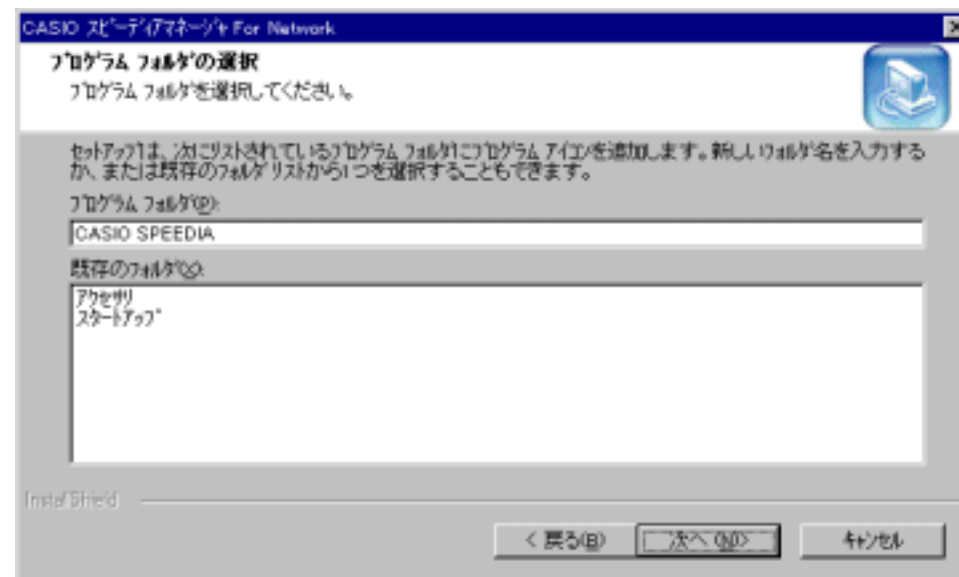
よくお読みいただき、使用許諾契約に同意される場合は【はい(Y)】をクリックしてください。インストールを中止する場合は、【いいえ(N)】をクリックしてください。



6. インストール先の選択画面が表示されます。
インストール先ディレクトリを確認後、【次へ(N)>】をクリックしてください。



7. プログラムフォルダの選択画面が表示されます。
プログラムフォルダを確認後、【次へ(N)>】をクリックしてください。

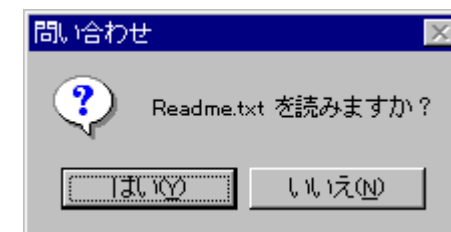
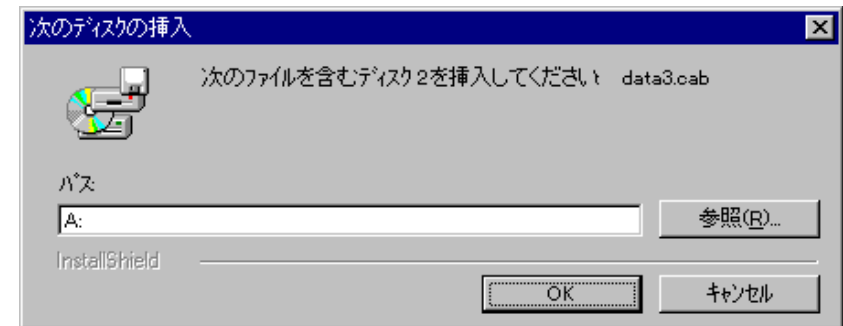


8. プログラムのインストールが開始されます。

9. インストールディスク 1 のセットアップが終了すると、「次のディスクの挿入」画面が表示されるので、インストールディスク 2 を挿入し、【 OK 】をクリックしてください。
インストールディスク 3 のセットアップが終了するまで、順次のインストールディスクの差し替えをおこなってください。

10. Readmeファイルの表示確認画面が表示されます。
Readmeファイルを表示する場合には【はい(Y)】をクリックしてください。

Readmeファイルは必ずご覧ください。
本マニュアルに記述されていない最新情報が記載されています。



11. 以上で、「スピーディマネージャ For Network」のインストールは終了しました。
コンピュータの再起動が必要な場合があります。

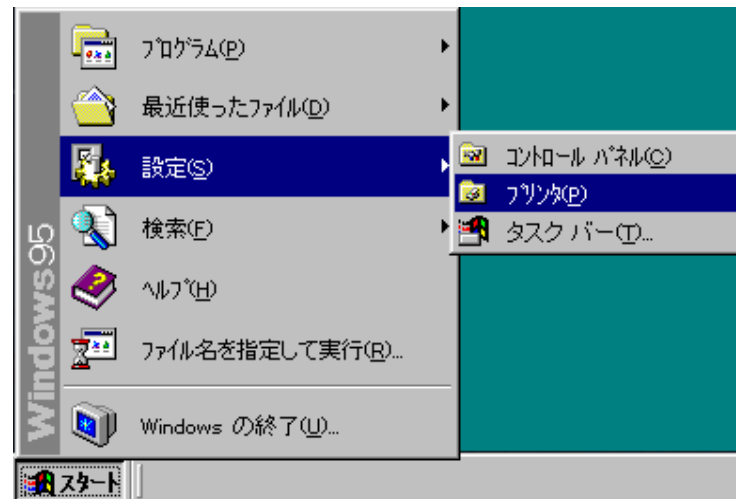


3 . プリンタドライバの設定

「CASIOスピーディアマネージャ For Network」をローカル接続のプリンタに使用するにあたり、プリンタの接続先を設定する必要があります。

3. 1 Windows 95/98/Meでの設定

1. 【スタート】ボタンをクリックし、【設定(S)】の中の【プリンタ(P)】をクリックすると【プリンタ】フォルダが開きます。



2. 【プリンタ】フォルダの中で設定を変更するプリンタドライバのアイコンを選択し、【ファイル(F)】の中の【プロパティ(R)】をクリックします



3. 【詳細】タブをクリックし、【印刷先のポート(P)】と【スプールの設定(L)】の設定を行います。

<印刷先のポート (P):>

LPT1: 等のローカルポートを選択します。

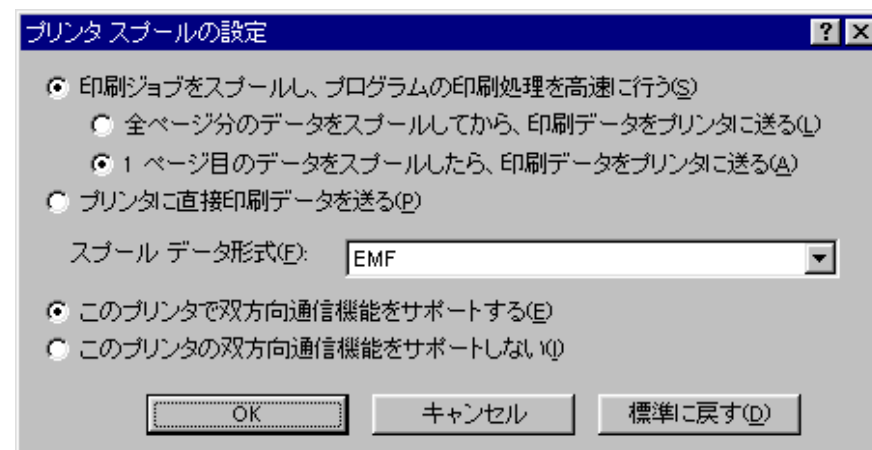
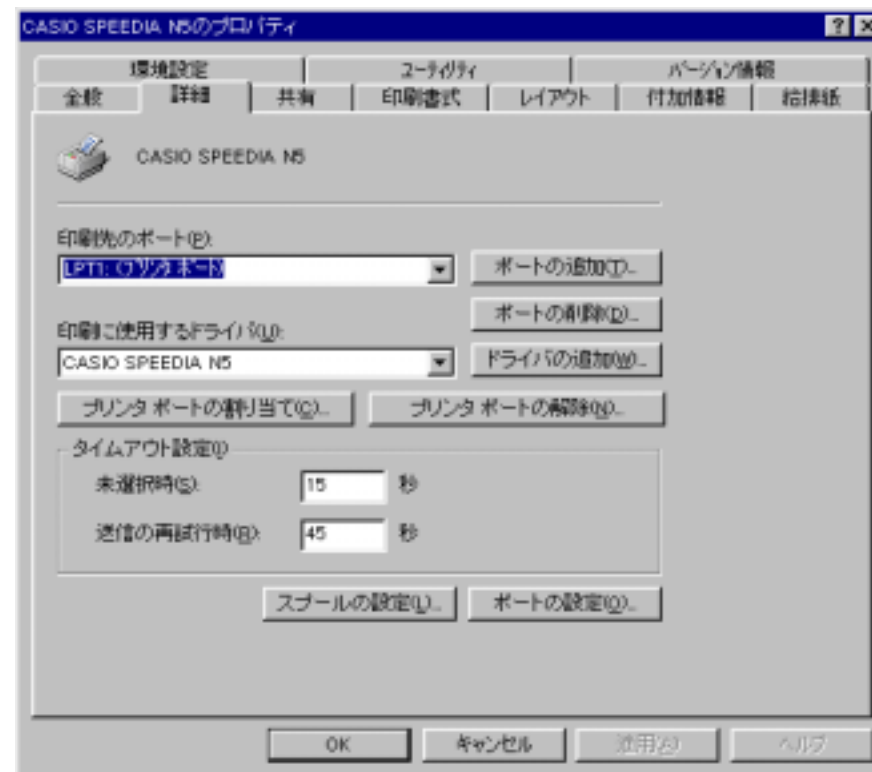
ネットワークプリンタが選択されている場合、必ず【プリンタポートの解除(N)...】ボタンで解除を行ってください。

<スプールの設定(L)...>

【スプールの設定(L)...】ボタンをクリックし、【プリンタ スプールの設定】画面を開きます。

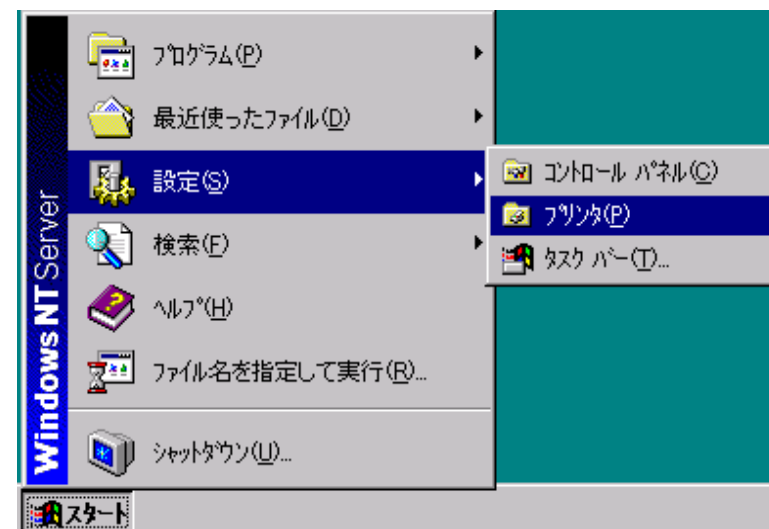
【このプリンタで双方向通信機能をサポートする(E)】を選択し、【 OK 】をクリックします。

4. 【 OK 】をクリックし、終了します。

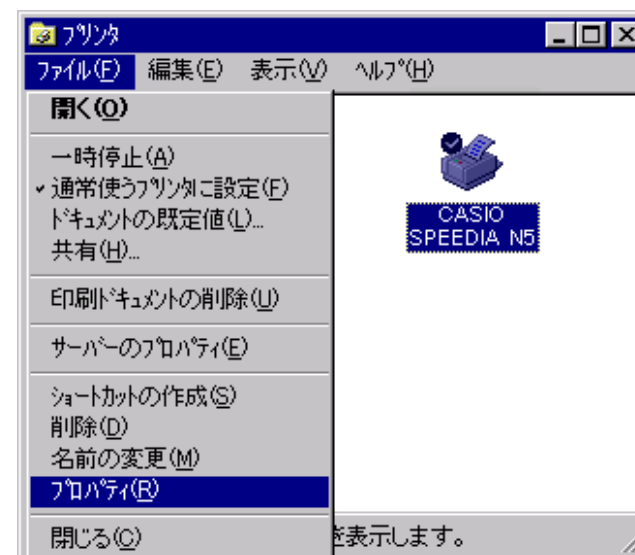


3. 2 Windows NT 4.0 / Windows 2000での設定

1. [スタート] ボタンをクリックし、[設定(S)] 中の [プリンタ(P)] をクリックすると [プリンタ] フォルダが開きます。



2. [プリンタ] フォルダの中で設定を変更するプリンタドライバのアイコンを選択し、[ファイル(F)] 中の [プロパティ(R)] をクリックします。

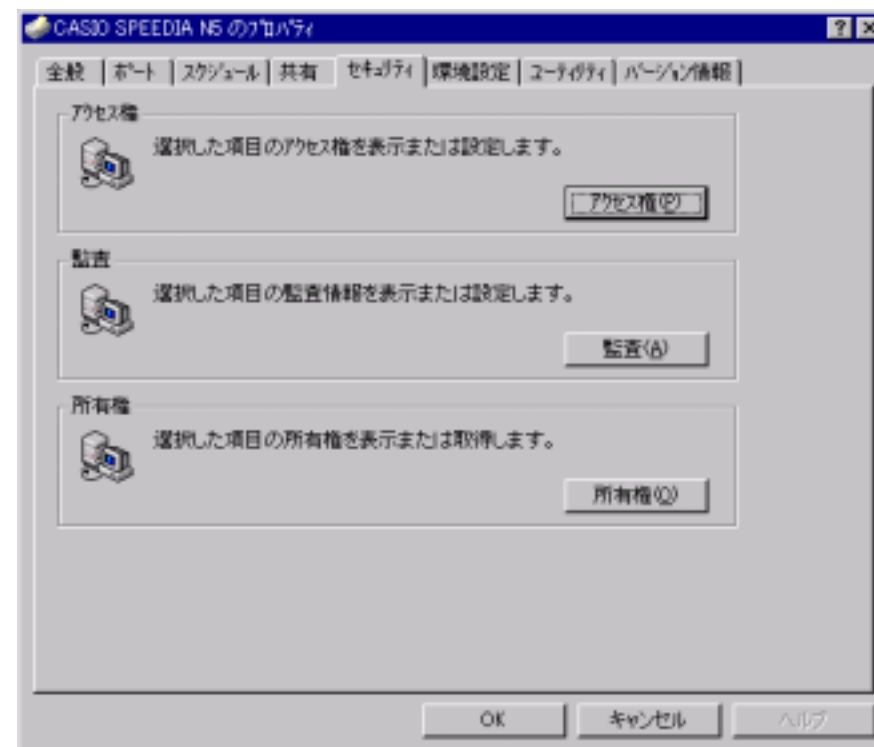


3. 【セキュリティ】タブをクリックし、【アクセス権(P)】を設定します。

<アクセス権(P)>

【アクセス権(P)】ボタンをクリックし、【プリンタのアクセス権】画面を開きます。
「CASIOスピーディアマネージャ For Network」を使用するユーザが所属するグループのアクセス権を「フルコントロール」に設定します。

この操作はAdministratorsあるいはPower Usersグループに属しているユーザでないと実行できません。
実行できない場合には、システム管理者にご相談ください。



4. 【ポート】タブをクリックし、【印刷するポート(P)】と【双方向サポートを有効にする(E)】の設定を行います。

<印刷先するポート(P)>

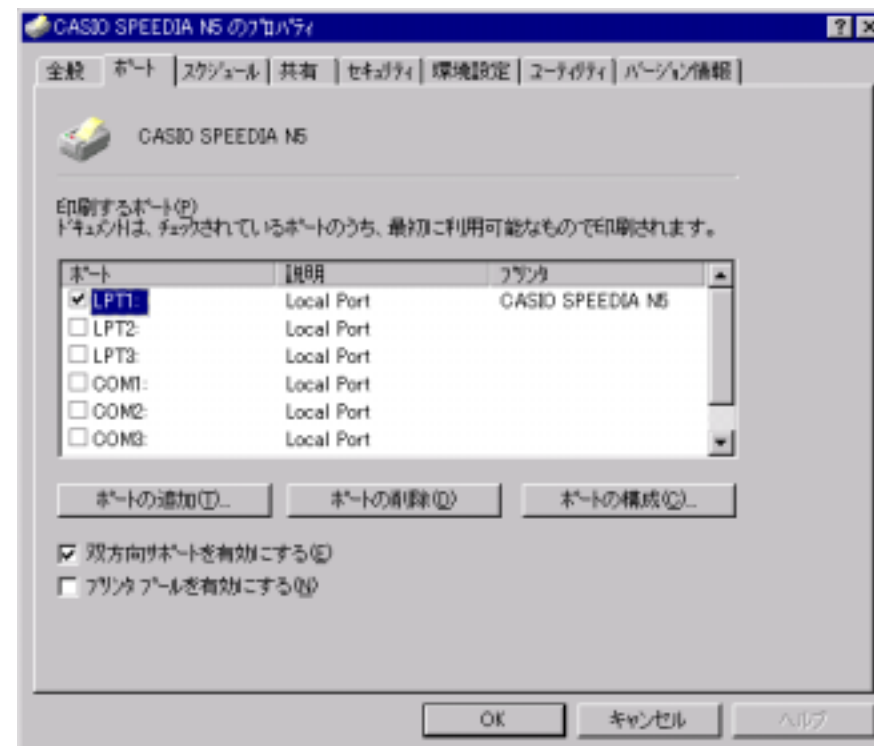
LPT1: 等のローカルポートを選択します。

<双方向サポートを有効にする(E)>

双方向サポートを有効にする(E)のチェックボックスを選択します。

これらの操作はプリンタに対する「フルコントロール」権限がないと実行できません。
実行できない場合には、システム管理者にご相談ください。

5. 【OK】をクリックし、終了します。



3. 3 Windows XPでの設定

1. 【スタート】ボタンをクリックし、【プリンタとFAX】をクリックすると【プリンタとFAX】フォルダが開きます。



2. 【プリンタとFAX】フォルダの中で設定を変更するプリンタドライバのアイコンを選択し、【ファイル(F)】の中の【プロパティ(R)】をクリックします。



3. 【セキュリティ】タブをクリックし、【アクセス許可】を設定します。

<アクセス許可>

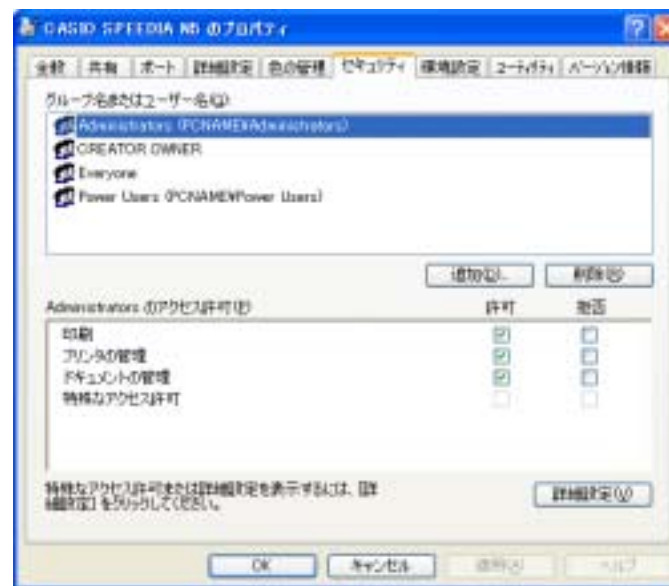
「CASIO スピーディアマネージャ For Network」を使用するユーザが所属するグループのアクセス許可を次のように設定します。

【印刷】の許可のチェックボックスを選択します。

【プリンタの管理】の許可のチェックボックスを選択します。

【ドキュメントの管理】の許可のチェックボックスを選択します。

この操作はWindows XP Professional で Administrators あるいは Power Usersグループに属しているユーザでないと実行できません。実行できない場合には、システム管理者にご相談ください。Windows XP Home Editionの場合、設定の必要はありません。



4. 【ポート】タブをクリックし、【印刷するポート(P)】と【双方向サポートを有効にする(E)】の設定を行います。

<印刷先するポート(P)>

LPT1: 等のローカルポートを選択します。

<双方向サポートを有効にする(E)>

【双方向サポートを有効にする(E)】のチェックボックスを選択します。

この操作はWindows XP Professionalの場合AdministratorsあるいはPower Usersグループに属しているユーザでないと実行できません。実行できない場合には、システム管理者にご相談ください。

5. 【 OK 】をクリックし、終了します。



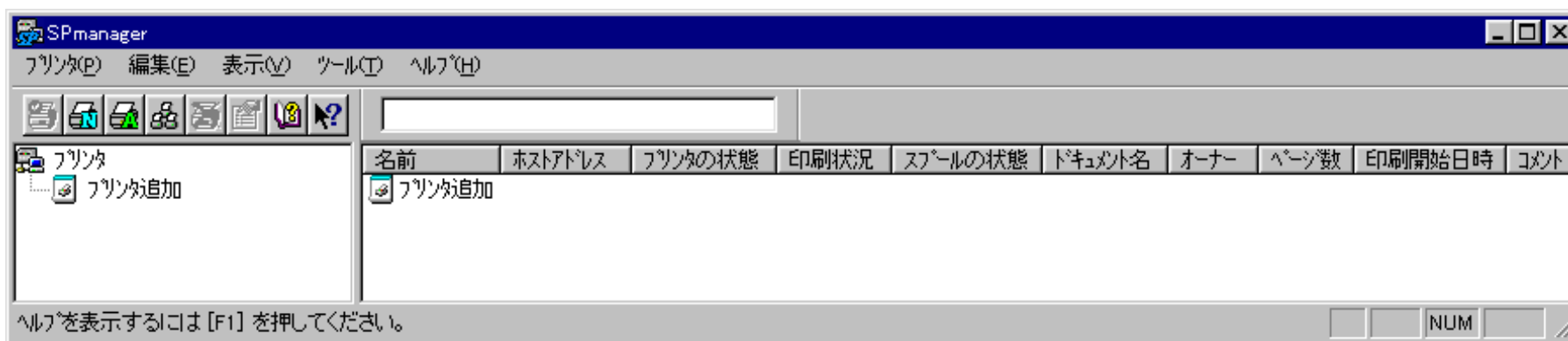
4 . モニタ対象プリンタの設定

スピーディアマネージャを使用するにあたり、状態監視をおこなうプリンタの設定が必要です。プリンタの設定はスピーディアマネージャから、以下の手順でおこないます。

1. スピーディアマネージャはWindows起動時に自動起動し、タスクトレイに「スピーディアマネージャ」のアイコンが表示されます。



2. タスクトレイの「スピーディアマネージャ」のアイコンをダブルクリックすると、スピーディアマネージャの画面が表示されます。

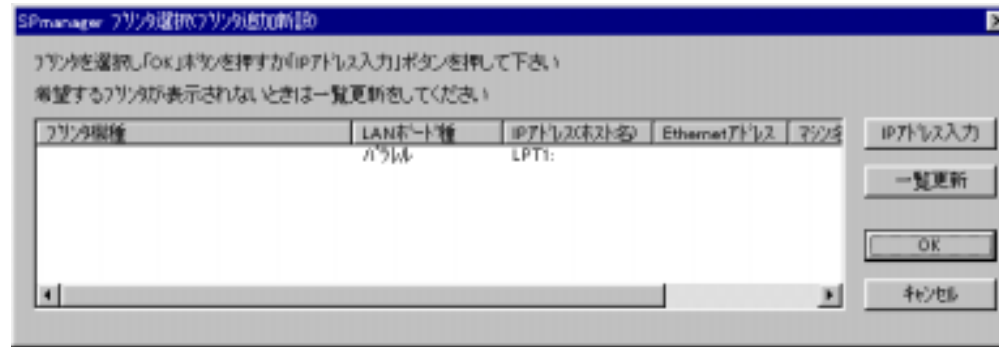


スピーディアマネージャについて

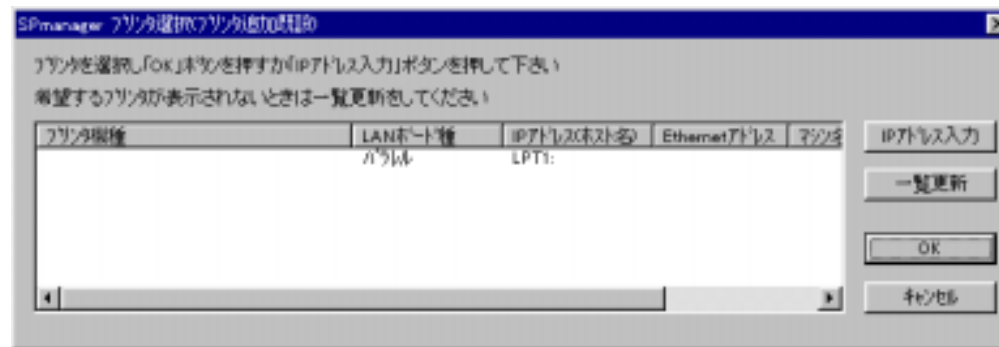
スピーディアマネージャは、プリンタ1台ごとの状態監視をおこなうステータスマニタを複数管理するツールです。スピーディアマネージャからもプリンタの状態を監視することができますが、ここからステータスマニタを起動して、プリンタごとの詳細情報を表示することができます。くわしくは「8 . ステータスマニタの説明」をごらんください。

CASIO製プリンタが接続されている時のみ、ステータスマニタを起動してください。

3. スピーディアマネージャのメニューバーにある【編集(E)]メニューから【プリンタ追加(新設)(N)]をクリックするか、スピーディアマネージャの中の【プリンタの追加]アイコンをダブルクリックすると「プリンタ選択(プリンタ追加新設)」画面が起動します。



また、【編集(E)]メニューから【プリンタ追加(既設)(P)]をクリックすると「プリンタ選択(プリンタ追加既設)」画面が起動します。



プリンタ追加(新設)はコンピュータに登録をしていないプリンタをスピーディアマネージャに登録するとき 사용합니다。
プリンタ追加(既設)はすでにコンピュータに登録してあるプリンタをスピーディアマネージャに登録するとき 사용합니다。

「CASIO スピーディアマネージャ For Network」インストール後、初めての起動時には「プリンタ選択(プリンタ追加新設)」画面が自動的に表示されます。

4. 1 新規のプリンタの設定

スピーディアマネージャに新規のプリンタを登録するには、以下の手順でおこないます。

1. 「プリンタ選択(プリンタ追加新設)」画面が開いたら、一覧から登録したいローカルプリンタまたはネットワークプリンタを選択し、【 OK 】をクリックしてください。ネットワークプリンタが一覧にない場合は【一覧更新】ボタンをクリックしてネットワークプリンタを検索するか、【IPアドレス入力】ボタンをクリックし登録したいネットワークプリンタの IP アドレスを入力してください。

ローカルプリンタは「LANボード種」欄にポートの種類が、「IPアドレス(ホスト名)」欄にポート名が表示されます。
ネットワークプリンタは「CASIO スピーディアマネージャ For Network」インストール後、一度も一覧更新でネットワークプリンタの検索をおこなっていない場合には一覧に表示されません。

2. プリンタ追加ウィザードが表示されたら【次へ(N)>】をクリックしてください。

【IPアドレス入力】ボタンからネットワークプリンタの IP アドレスを入力した場合には表示されません。

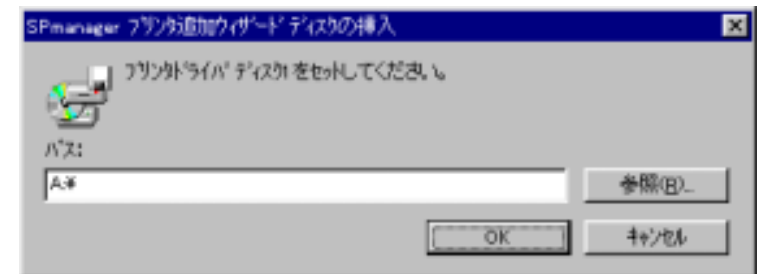


3. プリンタ追加(新設)の場合は、プリンタ名の入力画面が表示されるので登録したいプリンタ名を入力し、【次へ(N)>】をクリックしてください。

ここで入力または選択したプリンタ名はスピーディアマネージャで表示されます。

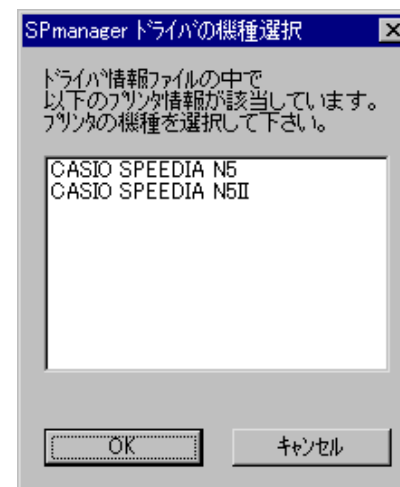


4. ディスクの挿入画面が表示されますので、プリンタドライバディスクをセットしてください。



5. ドライバの機種選択画面が表示されますので、登録したいプリンタの機種を選択し、【OK】をクリックしてください。

プリンタの機種によっては表示されません。



6. ホスト名またはIPアドレスの指定画面が表示されます。ホスト名またはIPアドレスの指定が終了したら、【次へ(N)>】をクリックしてください。

*通常は表示されているものをお使いください。
ローカルプリンタでは表示されません。*



7. プロパティ画面が表示されます。この画面でステータスマニタの動作設定などをおこないます。

動作設定が終了したら【次へ(N)>】をクリックしてください。

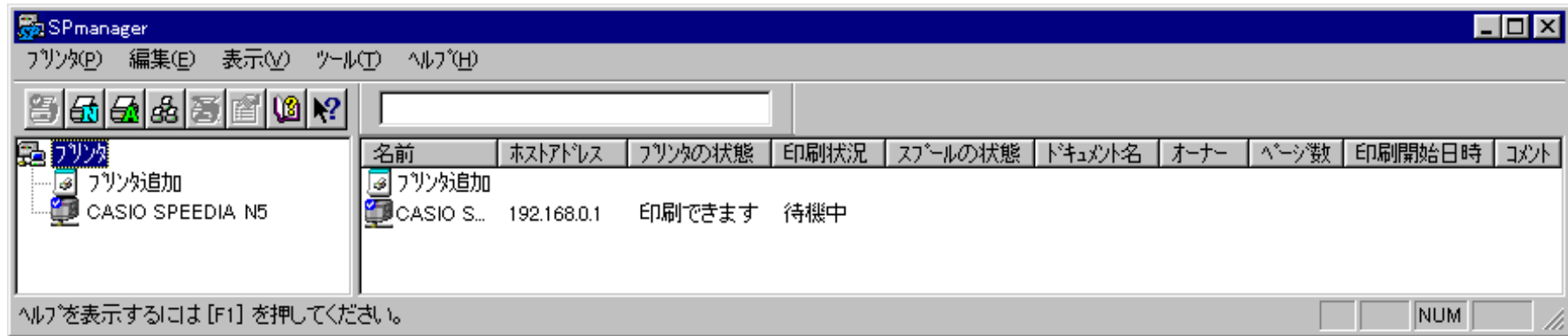
ローカルプリンタとネットワークプリンタでは表示内容が異なります。

プロパティ画面の表示内容と各種設定については、「5. 動作環境の設定」をご覧ください。

8. 通常使うプリンタ選択画面が表示されるので、通常使うプリンタにする場合は「はい」、しない場合は「いいえ」を選択してください。【完了】をクリックするとプリンタの追加が終了します。



9. インストールが正常に終了すると、スピーディアマネージャにインストールしたプリンタのアイコンが登録されます。



以上の操作で新規のプリンタが追加されました。

スピーディアマネージャに登録したプリンタは、Windowsのプリンタフォルダのプリンタプロパティ【詳細】タブの【印刷先ポート(P)】と【印刷に使用するドライバ(U)】の変更をおこなわないでください。
印刷ポートやドライバを変更する場合は、スピーディアマネージャから削除した後、再登録が必要です。

4. 2 既設のプリンタの設定

スピーディマネージャに既設のプリンタを登録するには、以下の手順でおこないます。

1. 「プリンタ選択(プリンタ追加既設)」画面が開いたら、一覧から登録したいローカルプリンタまたはネットワークプリンタを選択し、【 OK 】をクリックしてください。ネットワークプリンタが一覧にない場合は【一覧更新】ボタンをクリックしてネットワークプリンタを検索するか、【IPアドレス入力】ボタンをクリックし登録したいネットワークプリンタの IP アドレスを入力してください。

ローカルプリンタは「LANボード種」欄にポートの種類が、「IPアドレス(ホスト名)」欄にポート名が表示されます。
ネットワークプリンタは「CASIO スピーディマネージャ For Network」インストール後、一度も一覧更新でネットワークプリンタの検索をおこなっていない場合には一覧に表示されません。

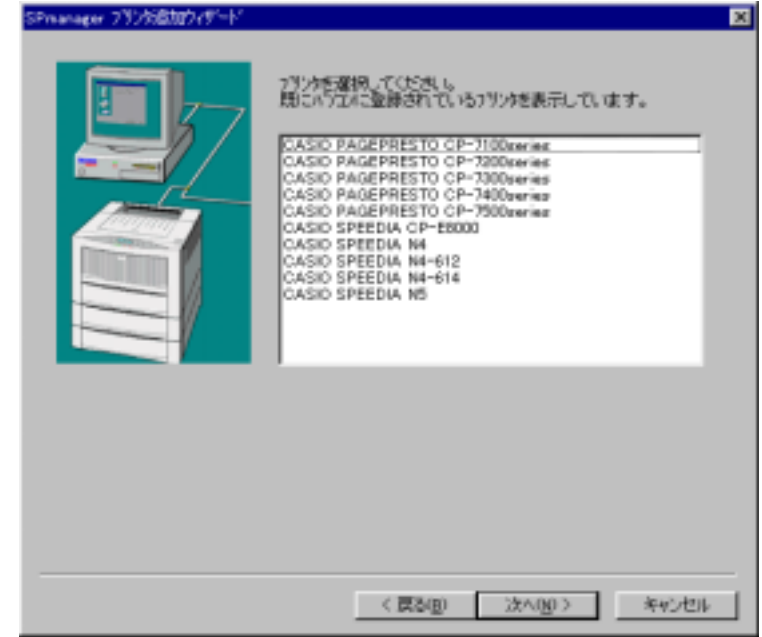
2. プリンタ追加ウィザードが表示されたら【次へ(N)>】をクリックしてください。

【IPアドレス入力】ボタンからネットワークプリンタの IP アドレスを入力した場合には表示されません。



3. プリンタ名の選択画面が表示されるので、Windowsのプリンタ名を選択し、【次へ(N)>】をクリックしてください。

ここで入力または選択したプリンタ名はスピーディアマネージャで表示されます。



4. ホスト名またはIPアドレスの指定画面が表示されます。ホスト名またはIPアドレスの指定が終了したら、【次へ(N)>】をクリックしてください。

*通常は表示されているものをお使いください。
ローカルプリンタでは表示されません。*



5. プロパティ画面が表示されます。この画面でステータスマニタの動作設定などをおこないます。
動作設定が終了したら【次へ(N)>】をクリックしてください。

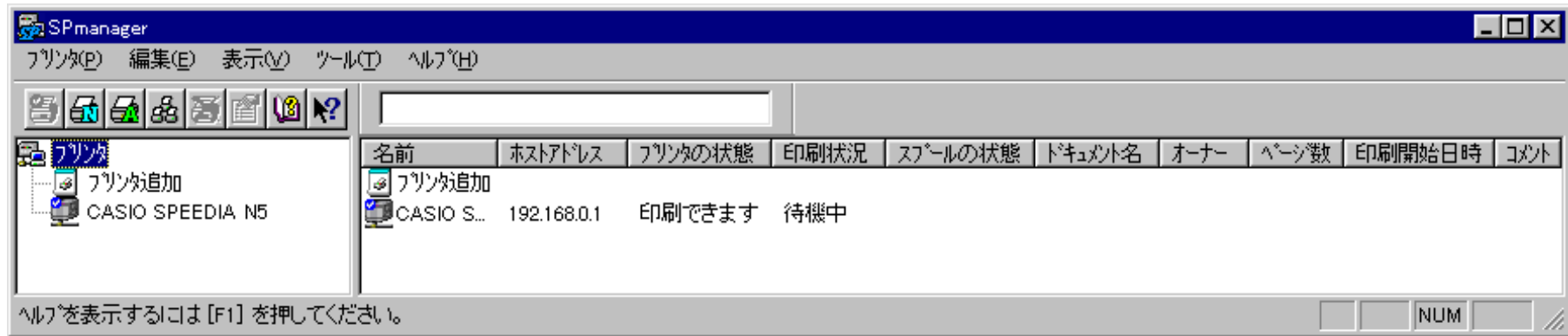
ローカルプリンタとネットワークプリンタでは表示内容が異なります。

プロパティ画面の表示内容と各種設定については、「5. 動作環境の設定」をご覧ください。

6. 通常使うプリンタ選択画面が表示されるので、通常使うプリンタにする場合は「はい」、しない場合は「いいえ」を選択してください。
【完了】をクリックするとプリンタの追加が終了します。



7. インストールが正常に終了すると、スピーディアマネージャにインストールしたプリンタのアイコンが登録されます。



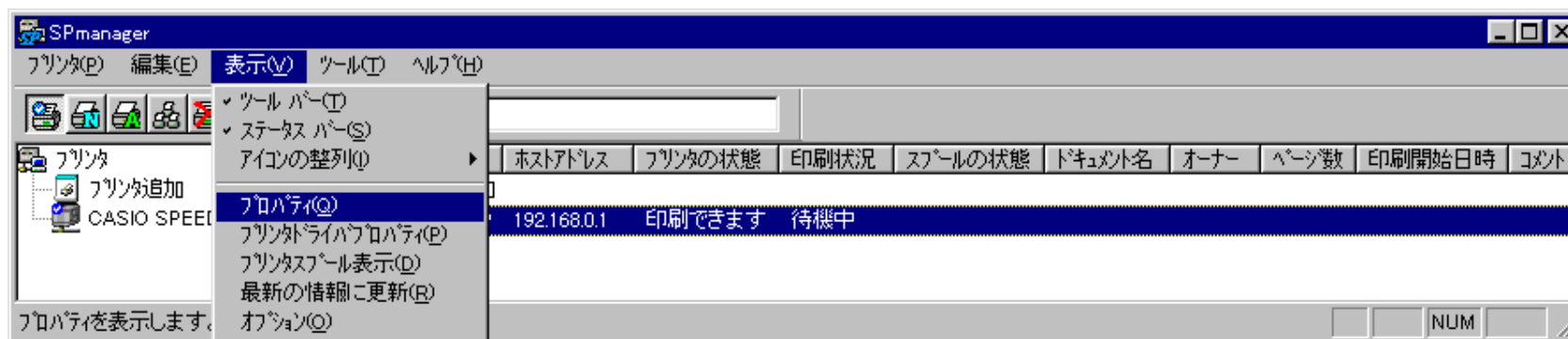
以上の操作で既設のプリンタが追加されました。

スピーディアマネージャに登録したプリンタは、Windowsのプリンタフォルダのプリンタプロパティ【詳細】タブの【印刷先ポート(P)】と【印刷に使用するドライバ(U)】の変更をおこなわないでください。
印刷ポートやドライバを変更する場合は、スピーディアマネージャから削除した後、再登録が必要です。

5. 動作環境の設定

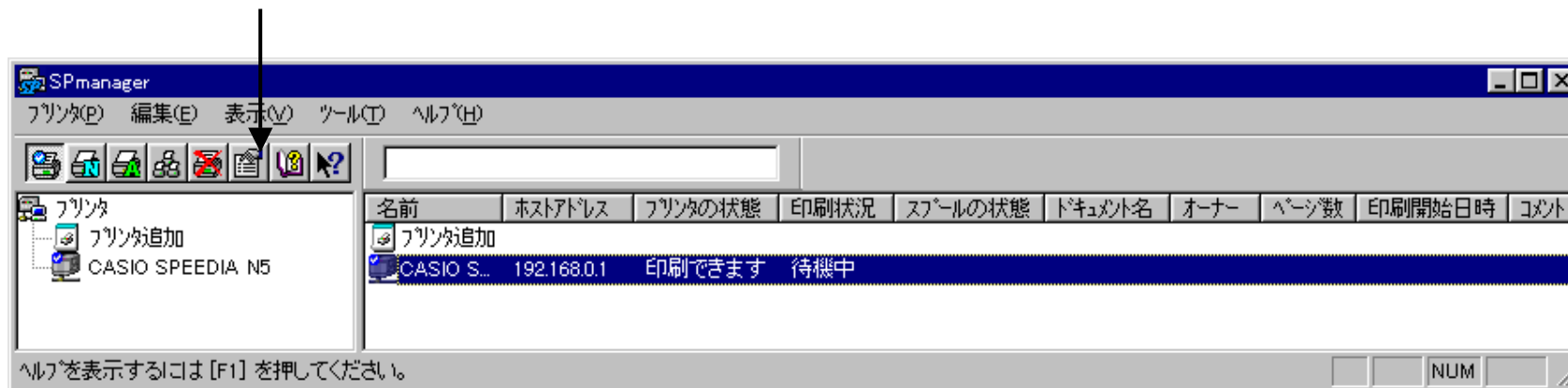
ステータスマニタの動作環境はプロパティ画面から設定をおこないます。
プロパティ画面を表示するには、下記の4通りの方法があります。

1. スピーディアマネージャから、設定をおこないたいプリンタを選択し、【表示(V)】をクリックし、【プロパティ】を選択します。



2. スピーディアマネージャから、設定をおこないたいプリンタを選択し、ツールバーの【プロパティ】ボタンをクリックします。

【プロパティ】ボタン



3. スピーディアマネージャから、設定をおこないたいプリンタを選択し、マウス右ボタンクリックにより表示されるメニューから【プロパティ】を選択します。



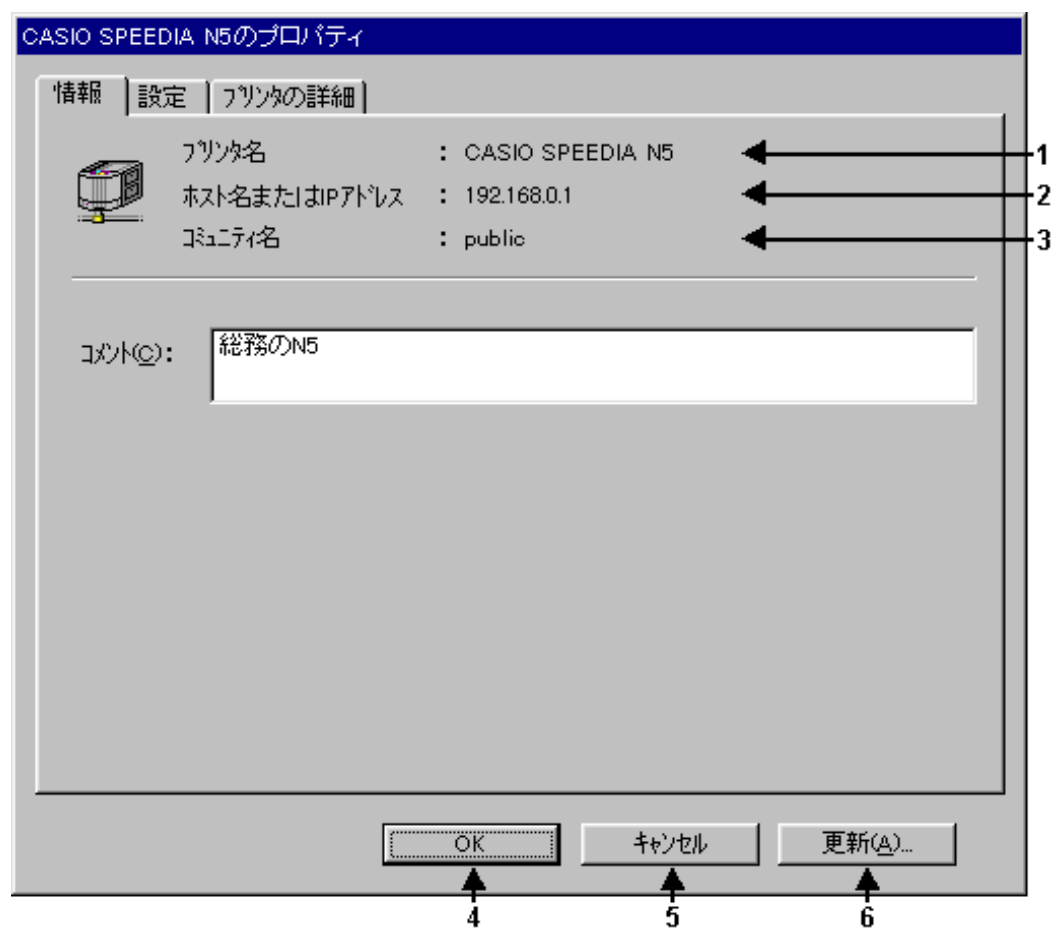
4. スピーディアマネージャから、設定をおこないたいプリンタをダブルクリックし、ステータスマニタを起動します。ステータスの画面が表示されたら【環境設定】タブを選択し、【プロパティ(R)】をクリックします。



【プロパティ(R)】ボタン

5. 1 情報タブの説明

情報タブでは、状態監視をおこなうプリンタの機種名、設置場所などのコメントを記述します。ここで設定したコメントは、スピーディアマネージャで表示されます。



1. [プリンタ名]

プリンタ名は「プリンタ追加(新設)」のときに指定できます。「プリンタ追加(既設)」ではWindowsのプリンタ名を表示します。名称の変更はスピーディアマネージャからおこないます。

2. [プリンタポート名]

対象プリンタのLANボードに設定されているIPアドレスまたは、HOSTSファイルに定義されているホスト名を表示します。

ローカルプリンタのプロパティでは、[ホスト名またはIPアドレス]のかわりに、[プリンタポート名]が表示されます。

3. [コミュニティ名]

対象プリンタのLANボードに設定されているSNMPコミュニティ名を表示します。

ローカルプリンタのプロパティでは、この項目は表示されません。

4. [「OK」 ボタン]

設定内容を保存してプロパティ画面を終了させたいときにクリックします。

5. [「キャンセル」 ボタン]

設定内容を保存しないでプロパティ画面を終了させたいときにクリックします。

6. [「更新」 ボタン]

設定内容を保存するときにクリックします。

5. 2 設定タブの説明

設定タブでは、ステータスマニタがプリンタ状態監視をおこなうときの動作環境を設定します。



7. [モニタする／モニタしない]

「モニタする」を選択すると、設定されている動作条件でプリンタの状態監視をおこないます。「モニタしない」を選択すると、プリンタの状態監視をおこないません。

8. [自動起動する／自動起動しない]

自動起動するを選択すると、スピーディアマネージャ起動時に該当プリンタのステータスマニタを起動します。自動起動しないを選択すると、スピーディアマネージャ起動時に該当プリンタのステータスマニタを起動しません。

9. [アイコン状態で起動／簡易画面で起動／詳細画面で起動]

「アイコン状態で起動」を選択すると、ステータスマニタ起動時にトレイ上へアイコン状態で常駐します。

「簡易画面で起動」を選択すると、ステータスマニタ起動時に簡易画面を表示します。

「詳細画面で起動」を選択すると、ステータスマニタ起動時に詳細画面を表示します。

10. [ポーリング間隔]

プリンタに対して状態の問い合わせ(ポーリング)をおこなう間隔を秒単位で指定します。

ポーリング間隔は、

$\text{ポーリング間隔} > \text{タイムアウト時間} \times (\text{リトライ回数} + 1)$

でなければなりません。

ローカルプリンタのプロパティでは、この項目は表示されません。

11. [タイムアウト時間]

プリンタに対して状態変化の問い合わせ(ポーリング)応答を待つ時間を秒単位で指定します。

ローカルプリンタのプロパティでは、この項目は表示されません。

12. [リトライ回数]

状態の問い合わせ(ポーリング)に対する応答待ちで、タイムアウトしたときの再試行回数を指定します。

本ユーティリティでは、プリンタに対して状態の問い合わせをおこなうことにより、プリンタが自発的に状態変化を通知する宛先を記させています。

ポーリング間隔はネットワークのトラフィックに大きな影響を及ぼしますので、あまり短くしないでください。

ローカルプリンタのプロパティでは、この項目は表示されません。

13. [「ヘルプ」 ボタン]

このボタンをクリックすると、設定タブについてのヘルプを表示します。

5. 3 プリンタの詳細タブの説明（ネットワークプリンタ）

ネットワークプリンタの詳細タブでは、監視対象のプリンタとLANボードから得た詳細情報を表示します。



14. [機種名 / ROMバージョン]
プリンタの機種名と、本体制御プログラムのバージョンを表示します。
15. [システム管理名]
ネットワーク内での固有名称を表示します。
本ユーティリティでは、システム管理名としてLANボードに設定されている環境変数を使用しています。
16. [Ethernetボード構成名]
LANボードの機種名とバージョンを表示します。
17. [Ethernetアドレス]
プリンタに装着されているLANボードのMACアドレスを表示します。
18. [IPアドレス / ネットマスク]
ネットワーク管理者から割り当てられた IPアドレスとサブネットマスクを表示します。
IPアドレスとサブネットマスクの組み合わせによって、このプリンタが属しているネットワークが定義されます。
19. [メモリ容量]
プリンタに装着されているメモリの容量を表示します。
また、ハードディスクが装着されている場合は、ハードディスク装着を示す“HDD”と容量も表示されます。

20. [給紙装置]

プリンタに装着されている給紙装置をカンマで区切って表示します。

例)MPF,CPF1,CPF2,CPF3,CPF4,CPF5,大容量給紙

21. [排紙装置]

プリンタに装着されている排紙装置を表示します。

22. [シリアル / エンジンファーム]

プリンタ本体の製造番号、エンジン制御プログラムバージョンを表示します。

N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とCP-E8000 series以外のプリンタではこの項目は表示されません。

23. [「最新の情報に更新」 ボタン]

このボタンをクリックするとプリンタに対して状態変化の問い合わせをおこない、詳細情報の表示更新をおこないます。

24. [「ヘルプ」 ボタン]

このボタンをクリックすると、プリンタの詳細タブについてのヘルプを表示します。

5. 4 プリンタの詳細タブの説明（ローカルプリンタ）

ローカルプリンタの詳細タブでは、監視対象のプリンタから得た詳細情報を表示します。



25. [機種名]
プリンタの機種名を表示します。
26. [ROMバージョン]
本体制御プログラムのバージョンを表示します。
27. [メモ容量]
プリンタに装着されているメモリの容量を表示します。
また、ハードディスクが装着されている場合は、ハードディスク装着を示す“HDD”と容量も表示されます。
28. [給紙装置]
プリンタに装着されている給紙装置をカンマで区切って表示します。
例)MPF,CPF1,CPF2,CPF3,CPF4,CPF5,大容量給紙
29. [排紙装置]
プリンタに装着されている排紙装置を表示します。
30. [オプションボード]
プリンタに装着されているオプションボードを表示します。
10/100BASE LANボード …… 100BASE対応LAN I/Fボードが装着されています。
LANボード …………… LAN I/Fボードが装着されています。
PIOボード …………… 増設パラレルボードが装着されています。
※100BASE対応LAN I/Fボードを装着してもプリンタの機種によっては“LANボード”と表示する場合があります。

31. [シリアル / エンジンファーム]

プリンタ本体の製造番号、エンジン制御プログラムバージョンを表示します。

N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とCP-E8000 series以外のプリンタではこの項目は表示されません。

32. [「最新の情報に更新」 ボタン]

このボタンをクリックするとプリンタに対して状態変化の問い合わせをおこない、詳細情報の表示更新をおこないます。

33. [「ヘルプ」 ボタン]

このボタンをクリックすると、プリンタの詳細タブについてのヘルプを表示します。

6 . スピーディアマネージャの使用法

本章ではスピーディアマネージャの使用法を説明いたします。

6. 1 起動

1 . スピーディアマネージャはWindows起動時に自動起動し、タスクトレイに「スピーディアマネージャ」のアイコンが表示されます。



2 . タスクトレイの「スピーディアマネージャ」のアイコンをダブルクリックすると、スピーディアマネージャの画面が表示されます。



スピーディアマネージャ左上のアイコンについて



<登録されているプリンタの状態により、アイコンの色が変わります>

通常時・・・青色

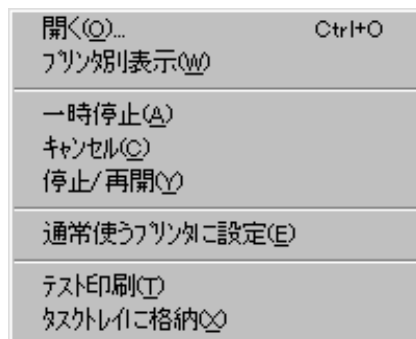
オペレータコールエラー発生時及び警告エラーのプリンタが一台でもある時、或いはオフラインのプリンタが一台でもある時・・・

応答無しプリンタが一台でもある時・・・黄色

6.2 操作

【プリンタ】メニューの操作

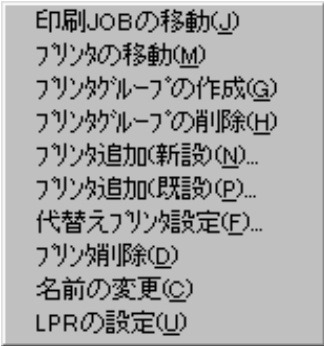
スピーディアマネージャのメニューバーから【プリンタ(P)】をクリックすると、「メニュー」が開きます。



- ・開く(O) ステータスマニタを起動します。
- ・プリンタ別表示(W) 選択されているプリンタの「プリンタ別スプールウィンドウ」を起動します。
- ・一時停止(A) スプールの停止または再開をします。
- ・キャンセル(C) 選択された印刷ドキュメントの印刷をキャンセルします。
- ・停止/再開(Y) LPR転送の停止または再開をします。
- ・通常使うプリンタに設定(E) 選択されているプリンタを通常使うプリンタに設定します。
- ・テスト印刷(T) 選択されているプリンタにテスト印刷をおこないます。
- ・タスクトレイに格納(X) Windowsのタスクバー上のタスクトレイにスピーディアマネージャを格納します。

【編集】メニューの操作

スピーディアマネージャのメニューバーから【編集(E)】をクリックすると、「メニュー」が開きます。



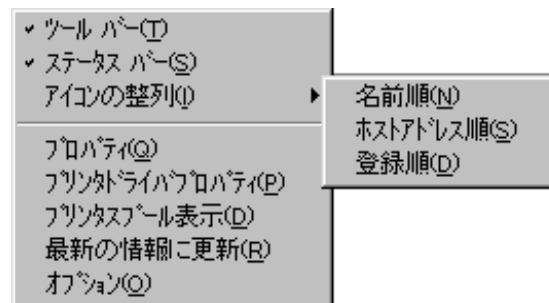
印刷JOBの移動(J)
プリンタの移動(M)
プリンタグループの作成(G)
プリンタグループの削除(H)
プリンタ追加(新設)(N)...
プリンタ追加(既設)(E)...
代替えプリンタ設定(E)...
プリンタ削除(D)
名前の変更(C)
LPRの設定(L)

- ・ 印刷JOBの移動(J) 選択された印刷ドキュメントを切り取ります。または選択されているプリンタに切り取った印刷を貼り付けます。
切り取った印刷ドキュメントが存在するときは[印刷JOBの移動]が[印刷JOBの貼り付け]に変更されます。
- ・ プリンタの移動(M) 選択されたプリンタを切り離します。または切り離したプリンタを選択されているプリンタグループ内もしくは選択されているプリンタの次に移動します。
切り離したプリンタが存在するときは[プリンタの移動]が[プリンタの貼り付け]に変更されます。
- ・ プリンタグループの作成(G) 登録プリンタのツリー表示上に新しいプリンタグループアイコンを作成します。
- ・ プリンタグループの削除(H) 登録プリンタのツリー表示上のグループ内にプリンタの存在しないプリンタグループアイコンを削除します。

- ・ プリンタ追加 (新設) (N) ・ ・ "プリンタ選択 (プリンタ追加 (新設))"ウィンドウ が表示され、新規にプリンタを登録する操作がおこなえます。
- ・ プリンタ追加 (既設) (P) ・ ・ "プリンタ選択 (プリンタ追加 (既設))"ウィンドウ が表示され、既設のプリンタ を登録する操作がおこなえます。
- ・ 代替えプリンタ設定(F) ・ ・ プリンタのエラーまたは印刷中のエラーで他のプリンタに印刷がおこなえるようになるための"代替えプリンタ設定"ウィンドウ を表示します。
- ・ プリンタ削除(D) ・ ・ ・ ・ ・ 選択したプリンタに印刷ドキュメントが存在しないとき選択したプリンタを削除 します。
- ・ 名前の変更(C) ・ ・ ・ ・ ・ ツリー表示上で選択した登録プリンタのプリンタの名前を変更 できます。
- ・ LPRの設定(U) ・ ・ ・ ・ ・ LPRの設定画面 を表示します。

【表示】メニューの操作

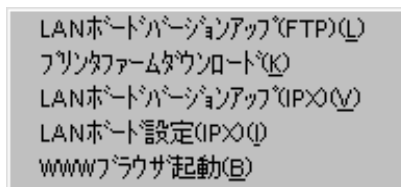
スピーディアマネージャのメニューバーから【表示(V)】をクリックすると、「メニュー」が開きます。



- ・ ツール バー (T) ツールバーの表示と非表示を切り替えます。
- ・ ステータス バー (S) ステータスバーの表示と非表示を切り替えます。
- ・ アイコンの整列(I) -
 - 名前順(N) プリンタ状態に表示されているプリンタアイコンを、名前で昇順に並べ替えて表示更新します。
- ・ アイコンの整列(I) -
 - ホストアドレス順(S) プリンタ状態に表示されているプリンタアイコンをIPアドレスで昇順に並べ替えて表示更新します。
- ・ アイコンの整列(I) -
 - 登録順(D)
- ・ プロパティ(Q) プリンタの追加で、スピーディアマネージャに登録された順に並び替えて表示更新をおこないます。
- ・ プリンタドライバプロパティ(P)
- ・ プリンタスプール表示(D) 選択したプリンタのステータスマニタのプロパティ画面を表示します。
- ・ 最新の情報に更新(R) 選択したプリンタのプロパティ画面を表示します。
- ・ オプション(O) 選択したプリンタの Windowsスプール画面を表示します。

【ツール】メニューの操作

スピーディアマネージャのメニューバーから【表示(V)】をクリックすると、「メニュー」が開きます。

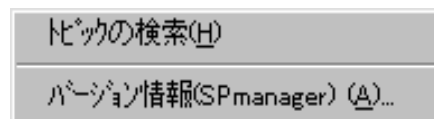


- ・ LANボードバージョンアップ (FTP)(L)・・・ FTPプロトコルを使用したLANボードのバージョンアップ ユーティリティを起動します。
実行するにはLANボードバージョンアップ(FTP)ユーティリティがインストールされている必要があります。
- ・ プリンタファームウェアダウンロード (K)・・・ プリンタのバージョンアップ をおこなうダウンロードツールを起動します。
実行するにはプリンタバージョンアップツールがインストールされている必要があります。
- ・ LANボードバージョンアップ (IPX)(V)・・・ IPXプロトコルを使用したLANボードのバージョンアップ ユーティリティを起動します。
実行するにはLANボードバージョンアップ(IPX)ユーティリティがインストールされている必要があります。
- ・ LANボード設定(IPX)(I)・・・ IPXプロトコルを使用したLANボードの設定 ユーティリティを起動します。
- ・ WWW ブラウザ 起動(B)・・・ 実行するにはLANボードの設定ユーティリティがインストールされている必要があります。

各ユーティリティは、CD-ROMからカスタムインストールでインストールすることができます。

【ヘルプ】メニューの操作

スピーディアマネージャのメニューバーから【ヘルプ (H)】をクリックすると、「メニュー」が開きます。



- ・ ヘルプの検索(H)・・・ スピーディアマネージャのヘルプを表示します。
- ・ バージョン情報(A)・・・ スピーディアマネージャのバージョン情報を表示します。

【ツールバー】の操作

画面上に表示されるツールバーをクリックすることにより、各メニューで選択していた操作をスピーディにおこなえます。



ボタン・・・・・・・・通常使うプリンタに設定します。



ボタン・・・・・・・・プリンタ追加（新設）をおこないます。



ボタン・・・・・・・・プリンタ追加（既設）をおこないます。



ボタン・・・・・・・・プリンタグループの作成します。



ボタン・・・・・・・・プリンタを削除します。



ボタン・・・・・・・・プリンタのプロパティウィンドを表示します。

プロパティの設定については、「5.動作環境の設定」をご覧ください。



ボタン・・・・・・・・スピーディアマネージャのヘルプを表示します。



ボタン・・・・・・・・クリックされたボタンメニューまたは、ウィンドウのヘルプを表示します。

6.3 ウィンドウ内プリンタアイコンからの操作

画面内に表示されているプリンタのアイコンを右シングルクリックすると、「メニュー」が開きます。



- ・開く ステータスマニタを起動します。
- ・プリンタ別表示 選択されているプリンタの「プリンタ別スプールウィンドウ」を起動します。
- ・プリンタ追加(新設) "プリンタ選択(プリンタ追加(新設))"ウィンドウが表示され、新規にプリンタを登録する操作がおこなえます。
- ・プリンタ追加(既設) "プリンタ選択(プリンタ追加(既設))"ウィンドウが表示され、既設のプリンタを登録する操作がおこなえます。

- ・プリンタ削除 選択したプリンタに印刷ドキュメントが存在しないとき選択したプリンタを削除します。
- ・名前の変更 ツリー表示上で選択した登録プリンタのプリンタの名前を変更できます。
- ・一時停止 スプールの停止または再開をします。
- ・キャンセル 選択された印刷ドキュメントの印刷をキャンセルします。
- ・停止/再開 LPR転送の停止または再開をします。
- ・印刷JOBの移動(J) 選択された印刷ドキュメントを切り取ります。または選択されているプリンタに切り取った印刷を貼り付けます。
 切り取った印刷ドキュメントが存在するときは [印刷JOBの移動] が [印刷JOBの貼り付け] に変更されます。
- ・プロパティ 選択したプリンタのステータスマニタのプロパティ画面を表示します。
- ・プリンタドライバプロパティ 選択したプリンタのプロパティ画面を表示します。
- ・プリンタスプール表示 選択したプリンタのWindowsスプール画面を表示します。
- ・LANボードバージョンアップ (FTP) FTPプロトコルを使用したLANボードのバージョンアップユーティリティを起動します。
 実行するにはLANボードバージョンアップ(FTP)ユーティリティがインストールされている必要があります。
- ・プリンタファームウェアダウンロード プリンタのバージョンアップをおこなうダウンロードツールを起動します。
 実行するにはプリンタバージョンアップツールがインストールされている必要があります。
- ・WWWブラウザ起動 WWWブラウザを使用して選択したプリンタのLANボードの設定をおこないます。
- ・最新の情報に更新 表示している情報を最新の情報に表示更新します。
- ・タスクトレイに格納 Windowsのタスクバー上のタスクトレイにスピーディアマネージャを格納します。

【プリンタ】メニューから【開く】を選択するか、スピーディアマネージャに表示されているプリンタアイコンをダブルクリックすると、ステータスマニタが起動し画面右下のタスクトレイにステータスマニタのアイコンが表示されます。
 プロパティで「アイコン状態で起動」が設定されていると、タスクバー右側のトレイにアイコンが表示されます。「簡易画面で起動」が設定されていると、ステータスマニタの簡易画面が表示されます。「詳細画面で起動」が設定されていると、ステータスマニタの詳細画面が表示されます。

「アイコン状態で起動」の時
 アイコンをダブルクリックするとインストール後の初起動時は簡易画面表示され、以後前回終了時のモニタ画面状態で表示されます。



「簡易画面で起動」のとき



< プリンタの状態により、アイコンの色が変わります。 >

通常時・・・水色

オペレータコールエラー発生時及び、応答無し時及び、オフライン時・・・赤色

警告エラー発生時・・・黄色

起動時（初期化中）のアイコンは赤色となります。

「詳細画面で起動」のとき



モニタの詳細な説明は「8 . ステータスマニタの説明」をご覧ください。

7. スピーディアマネージャの説明

本章ではスピーディアマネージャの各画面の各項目を説明いたします。

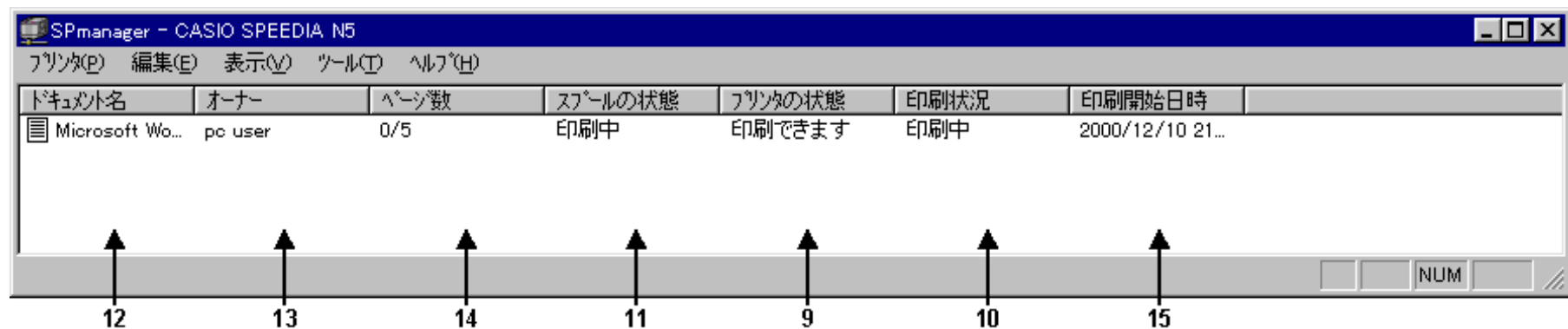
スピーディアマネージャ（主画面）



スピーディアマネージャ（プリンタ別画面）



プリンタ別表示画面



1. [アイコン表示]

プリンタ登録されているプリンタの状態により色が変わります。

アイコンの色については、45ページの「スピーディアマネージャ左上のアイコンについて」をご覧ください。

2. [ツールバー表示]

各種メニューより選択して実行する機能をこれらのボタンによりスピーディに実行できます。

【表示(V)】メニューで【ツールバー(T)】が選択されていないときは、表示されません。

3. [ツリー表示]

登録されているプリンタがツリー表示されます。

4. [リスト表示]

登録されているプリンタが詳細一覧表示されます。

5. [ステータスバー表示]

マウスのある位置での操作に対するガイダンスメッセージが表示されます。

【表示(V)】メニューで【ステータスバー(S)】が選択されていないときは、表示されません。

6. [タイトルバー表示]

表示項目のタイトルが表示されます。マウスでドラッグすることにより、表示幅を変更することができます。

7. [名前表示]

状態監視をおこなうプリンタの名前が表示されます。プリンタ名称は任意の名称に変更することができます。

8. [ホストアドレス表示]

ローカルプリンタの場合

状態監視をおこなうプリンタが接続されているプリンタポート名が表示されます。

ネットワークプリンタの場合

状態監視をおこなうプリンタのIPアドレスが表示されます。Windows 95/98/Meでは“ ¥WINDOWS ”に、Windows NT 4.0/2000/XPで“ WINNT¥SYSTEM32¥DRIVERS¥ETC ”にHOSTSファイルがあり、ここに名前が定義されている場合には、そのIPアドレスに対応する名前が表示されます。

9. [プリンタの状態表示]

オペレータコールなどの警告やエラーが発生すると、その要因が表示されます。

10. [**印刷状況表示**]

プリンタが動作中か否かの状態が表示されます。

11. [**スプールの状態表示**]

スプーラが動作中か否かの状態が表示されます。

12. [**ドキュメント名表示**]

アプリケーションにより付けられた名称が表示されます。

13. [**オーナー表示**]

印刷者名 (印刷者のネットワークのログイン名) が表示されます。

14. [**ページ数表示**]

印刷ドキュメントの転送・印刷中のページ数と総ページ数が表示されます。

15. [**印刷開始日時表示**]

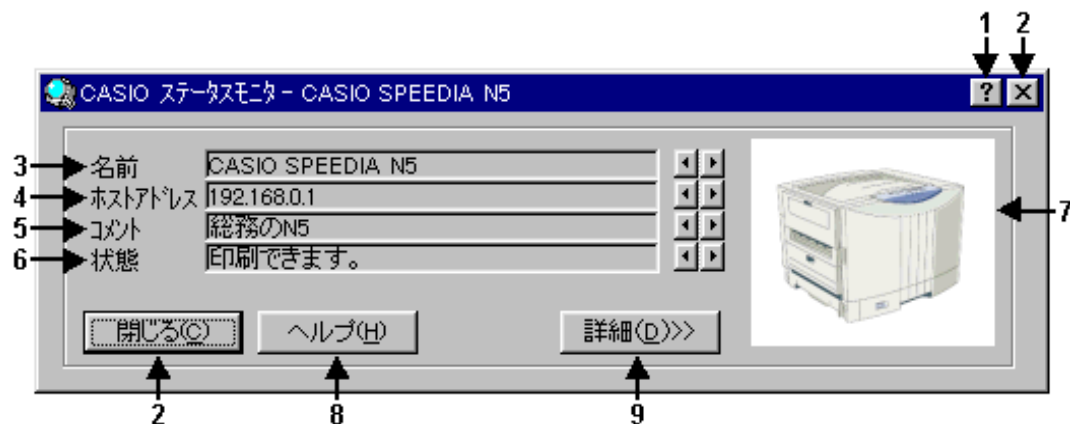
印刷を始めた日時が表示されます。

16. [**コメント表示**]

プロパティで記述したコメントが表示されます。

8. ステータスマモニタの説明

本章ではステータスマモニタの各画面の各項目を説明いたします。



1. [項目のヘルプ]

☒をクリックした後、該当項目をクリックすると、その場所の説明がポップアップウィンドウで表示されます。

2. [「閉じる」 ボタン]

モニタ画面を閉じて、タスクトレイにアイコン表示します。

3. [名前表示]

状態監視をおこなうプリンタの名前が表示されます。

4. [ホストアドレス表示]

状態監視をおこなうプリンタのIPアドレスが表示されます。

またはWindows 95/98/Meでは"%WINDOVS"、Windows NT 4.0/2000/XPでは"WINNT¥SYSTEM32¥DRIVERS¥ETC"のHOSTSファイルに定義されている、そのIPアドレスに対応する名前が表示されます。

5. [コメント表示]

プリンタに対する記述が表示されます。

6. [状態表示]

接続されているプリンタの現在の状態を簡易表示します。

7. [プリンタの状態図]

プリンタの現在の状態を図で表示します。

8. [「ヘルプ」 ボタン]

ステータスマモニタのヘルプを表示します。

9. [「詳細」 ボタン]

画面を「詳細表示」に切替えます。

CASIO ステータスマニタ - CASIO SPEEDIA N5

名前: CASIO SPEEDIA N5
 ホストアドレス: 192.168.0.1
 コメント: 総務のN5
 状態: 印刷できます。

閉じる(C) ヘルプ(H) <<簡易(S)

プリンタ状況 | プリンタ情報 | 環境設定

印刷できます。

アドバイス(A)

| 給紙口 | 用紙有無・残り | トナー | トナー残り | ドラム | ドラム残り |
|-------|---------|-----|-------|-----|-------|
| | E F | E F | E F | E F | E F |
| MPF | ● A4 | ● | ● | ● | ● |
| CPF1 | ● A4 | ● | ● | ● | ● |
| CPF2 | ● B5 | ● | ● | ● | ● |
| CPF3 | ● B4 | ● | ● | ● | ● |
| CPF4 | ● A3 | ● | ● | ● | ● |
| CPF5 | ● A5 | ● | ● | ● | ● |
| 大容量給紙 | ● A4 | ● | ● | ● | ● |

排紙口

標準(フェイスダウン) 標準(フェイスアップ)

メンテナンス時期(M) JAM詳細(D)

10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22

10. [「簡易」ボタン]
画面を「簡易表示」に切替えます。
11. [プリンタ状況表示]
状態監視しているプリンタの現在の状況を表示します。
12. [プリンタ情報表示]
状態監視しているプリンタの詳細な情報を表示します。
13. [環境設定表示]
モニタ環境の設定を行います。
14. [メッセージ表示]
状態監視しているプリンタの現在の状態を簡単なメッセージで表示します。
15. [メッセージに対する処置表示]
メッセージに対する処置方法を表示します。詳細処置は、アドバイスボタンで表示されます。
16. [「アドバイス」ボタン]
メッセージに対する処置では表示しきれない内容を、詳細な処置方法で表示します。
17. [プリンタの設定情報表示]
現在の給紙口、用紙サイズ、動作エミュレーション、排紙設定を表示します。

18. [給紙口状況表示]

給紙装置の数、給紙口の用紙サイズ、用紙の有無を表示します。用紙の有無はランプで表示します。

緑のランプ→紙有り、赤のランプ→紙無し

N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614、N4-612とCP-E8000 seriesをモニタする場合には、該当する給紙口のおおよその用紙残量がバー表示されます。

緑のバー表示：カセットに残っている用紙の残量を示します。

黄のバー表示：カセットに残っている用紙の残量が少ないことを示します。

※MPFの用紙残量は表示されません。

※給紙カセットの用紙残量が半分位の時に、給紙カセットの抜き差しをおこなうと、正しい表示をしなくなる場合があります。

※モニタするプリンタが、N5 / N5 II series、N4-614、N4-612とCP-E8000 series以外の時には何も表示されません。

※N5 / N5 II series以外のプリンタには、CPF4、CPF5と大容量給紙はありません。

19. [トナー／ドラム状況表示]

トナー／ドラムの状況をランプで表示します。

トナー情報：赤のランプ→交換、黄のランプ→交換予告、緑のランプ→通常

ドラム情報：赤のランプ→交換、緑のランプ→通常

N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614、N4-612とCP-E8000をモニタする場合には、該当するトナーおよびドラムのおおよその残量がバー表示されます。

緑のバー表示：トナーおよびドラムの残量を示します。

黄のバー表示：トナーおよびドラムの残量が少ないことを示します。

※モニタするプリンタが、N5 / N5 II series、N4-614、N4-612とCP-E8000以外の時には何も表示されません。

20. 「排紙口状況表示」

排紙装置の名称、用紙の有無を表示します。用紙の有無はランプで表示します。

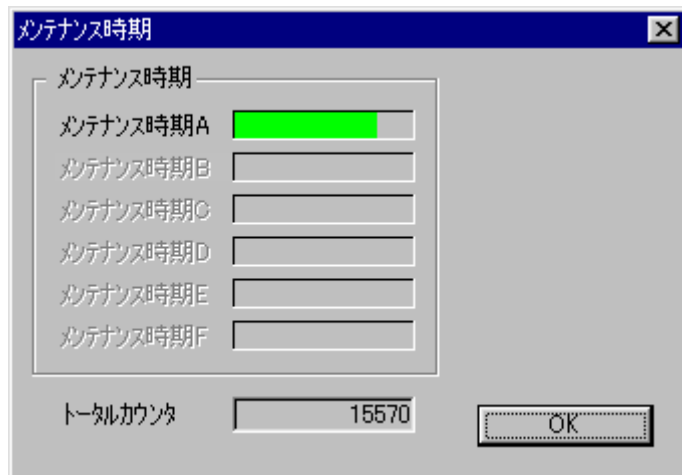
グレーのランプ→排紙口未装着または紙有無の検知不可、白のランプ→紙無し、緑のランプ→紙有り、赤のランプ→エラー有りまたは排出用紙満杯

21. 「メンテナンス時期」ボタン

プリンタの保守が必要であることをランプ表示し、メンテナンス時期ボタンをクリックすることにより「メンテナンス時期」画面が表示されます。「メンテナンス時期」画面にはメンテナンス時期までの残カウントをバー表示すると共にトータルカウントを表示します。

赤のランプ→1つ以上メンテナンスが必要、黄のランプ→1つ以上のメンテナンス予告有り、
緑のランプ→メンテナンスの必要無し

「メンテナンス時期」画面



N5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とN4-612をモニタする場合には、該当するメンテナンス時期の残カウントがバー表示されます。

緑のバー表示：メンテナンスの必要無し。

黄のバー表示：メンテナンスの予告。

赤のバー表示：メンテナンスが必要。

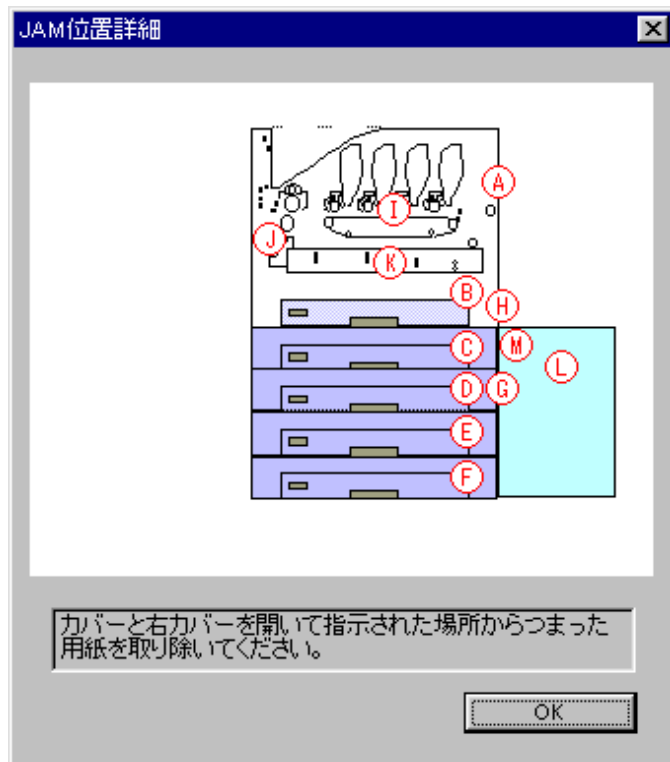
※モニタするプリンタが、N5 / N5 II series、N4-614とN4-612以外の時には何も表示されません。

22. [「JAM詳細」ボタン]

JAM詳細ボタンをクリックすることによりプリンタ図とアドバイス欄のある「JAM位置詳細」画面が表示されます。

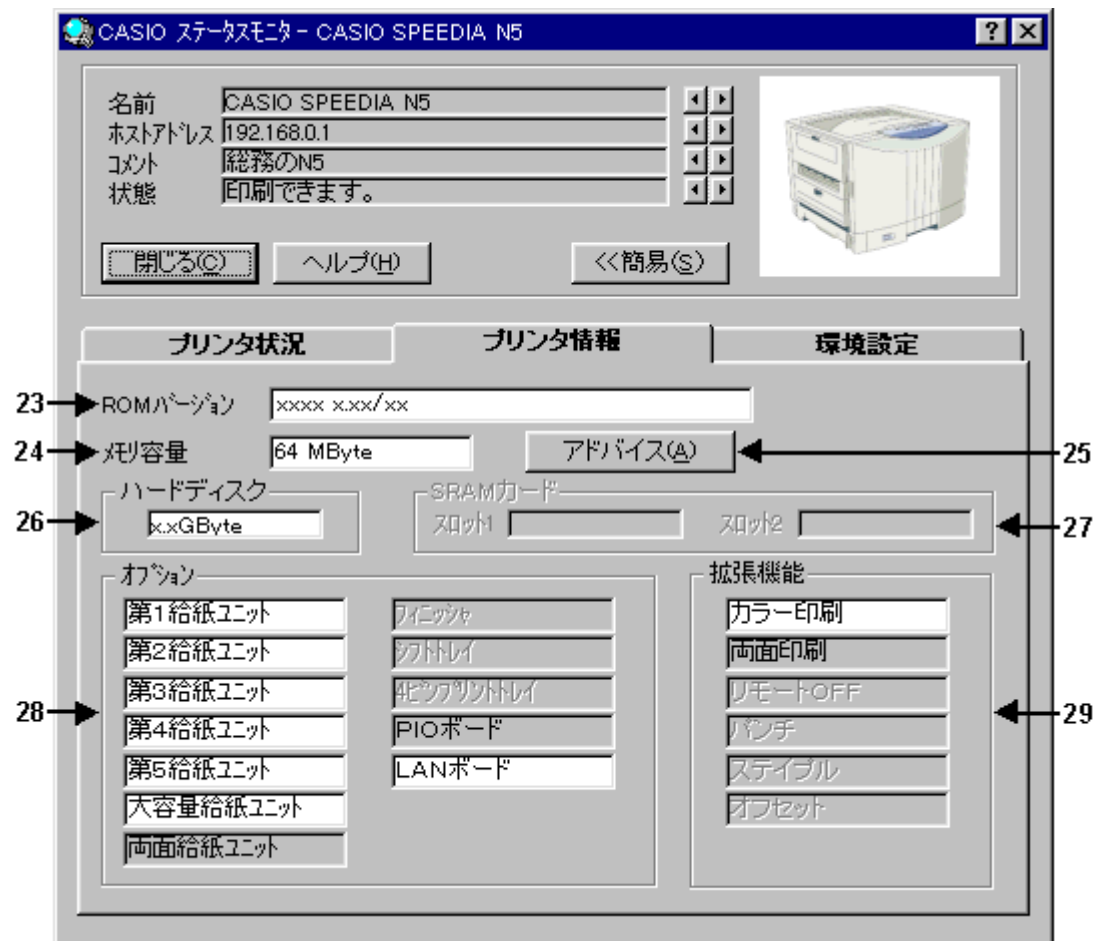
プリンタ図には紙詰まりの位置にアルファベットを表示し、アドバイス欄には紙詰まりを取り除く為の処置方法を表示します。また紙詰まりが数カ所発生した場合には、アルファベットが点滅している位置の処置方法を表示します。アルファベットをクリックすることでアドバイス欄にその位置の処置方法を表示することができます。

「JAM位置詳細」画面

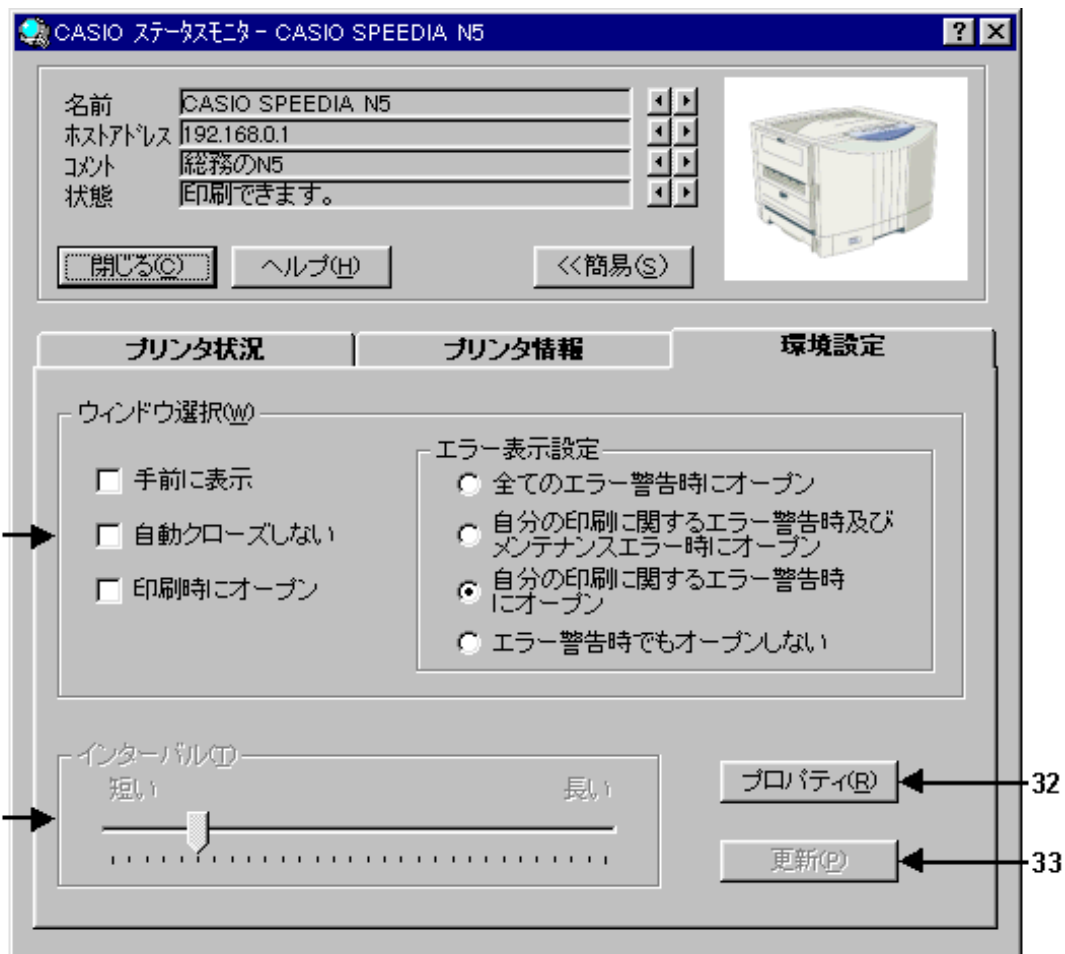


紙詰まりが発生したとき「JAM詳細」ボタンをクリックすることができます。

※モニタするプリンタが、N5000 series、N5/N5 II series、N4-614とCP-E8000 series以外の際には紙詰まりが発生しても「JAM詳細」ボタンをクリックすることはできません。



23. **〔 ROMバージョン表示 〕**
プリンタ本体制御プログラムのバージョンを表示します。
24. **〔 メモリ容量表示 〕**
プリンタに搭載されているメモリの容量（内蔵メモリ+増設メモリ）を表示します。
25. **〔 メモリ容量「アドバイス」ボタン 〕**
搭載されているメモリの範囲で、印刷可能な用紙サイズ等を表示します。
26. **〔 ハードディスク表示 〕**
プリンタに搭載されているハードディスクの容量を表示します。
27. **〔 SRAMカード表示 〕**
プリンタに装着されているSRAMカードの容量を表示します。
28. **〔 オプション表示 〕**
装着可能なオプションを表示します。
実際に装着されているオプションは、背景色が変わります。
装着できないオプションは、文字色が薄くなっています。
29. **〔 拡張機能表示 〕**
拡張機能を表示します。
利用可能な機能は、背景色が変わります。



30. [ウィンドウ選択]

モニタ画面の表示を設定できます。

手前に表示 : 常に手前に表示します。

自動クローズしない : 手動でモニタ画面を開いた時以外、自動的に閉じないようにします。

印刷時にオープン : 印刷開始時にモニタ画面が開き、印刷終了で閉じます。

エラー表示設定 : 「全てのエラー警告時にオープン」、「自分の印刷に関するエラー警告時及びメンテナンスエラー時にオープン」、「自分の印刷に関するエラー警告時にオープン」はエラー、警告時にモニタ画面が開き、解除で閉じます。「エラー警告時でもオープンしない」はエラー、警告時でもモニタ画面が開きません。

「自分の印刷に関するエラー警告時及びメンテナンスエラー時にオープン」と「自分の印刷に関するエラー警告時にオープン」は、プリンタがN5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とCP-E8000 seriesのときのみ設定できます。

31. [インターバル]

印字データを送出していない時の問い合わせをする間隔を、調整することができます。(約2～30秒)

32. [「プロパティ」 ボタン]

ステータスモニタの動作環境を、設定することができます。

詳しくは、「5. 動作環境の設定」をご覧ください。

33. [「更新」 ボタン]

設定した内容を有効にします。

設定を変更した場合には必ず【更新】ボタンをクリックしてください。

9. こんなときは

困ったときの対処方法について説明いたします。

Q. 1 スピーディアマネージャ起動時、「応答がありません」になってしまう。

A. 1-1 適切なプリンタドライバが選択されていますか？

パラレルまたはUSB接続されたプリンタをモニタする時、ステータスマニタはプリンタドライバと連携をおこなっています。

適切なプリンタドライバを選択しないとプリンタのモニタはできません。

適切なプリンタドライバを選択してください。

もし、適切なプリンタドライバが見つからない場合、プリンタドライバのインストールから、やり直してください。

A. 1-2 双方向通信をおこなえるコンピュータ、及びプリンタケーブルを使用していますか？

パラレル接続されたプリンタをモニタする場合、双方向通信をおこなえないコンピュータ、及びプリンタケーブルではスピーディアマネージャは使用できません。

A. 1-3 パラレルまたはUSB接続のプリンタの場合、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」が選択されていますか？

「3. プリンタドライバの設定」を参照してください。

A. 1-4 プリンタのパネル設定「プラグ&プレイ」が、「OFF」になっていませんか？

プリンタのパネル設定によっては、ステータスマニタが使用不可能になります。

以下のように設定してください。

CP-7000series/N4

「プラグ&プレイ」：ON

N4-612

「パラレルモード」：ECP（またはニブル）

CP-E8000/N4-614/N5/N5000 series

「パラレルモード」：ECP（またはニブル）

「ステータス応答」：する

パネル設定の方法については、お使いのプリンタの取扱説明書を参照してください。

A. 1-5 Windowsの設定は正しくされていますか？

ネットワークプリンタをモニタするときにスピーディアマネージャは、SNMPを使用してプリンタの状態監視をおこなっています。

【ネットワークプロトコル】でTCP/IPを利用できる設定になっていなければなりません。

設定方法の詳細につきましては、ご使用になっているコンピュータの付属マニュアルをご覧ください。

A. 1-6 プリンタが正しく接続されていますか？

スピーディアマネージャは起動時より、プリンタのモニタを始めます。起動前に、プリンタの電源を入れておいてください。

また、プリンタの拡張パラレルインターフェイスボードに接続されているコンピュータからはモニタできません。

A. 1-7 プリンタのアクセス権が「フルコントロール」になっていますか？

Windows NT 4.0/2000/XPでパラレルまたはUSB接続されたプリンタをモニタする場合、プリンタのアクセス権が「フルコントロール」になっている必要があります。

システム管理者に依頼してアクセス権を「フルコントロール」に設定してください。

A. 1-8 LAN接続できるコンピュータ、及びプリンタを使用していますか？

ネットワークプリンタをモニタする場合、LAN接続をおこなえないコンピュータ、及びプリンタではスピーディアマネージャは使用できません。

A. 1-9 LANボードは正しく設定されていますか？

ネットワークプリンタをモニタする場合、LANボードが正しく設定されていないときには、スピーディアマネージャは使用できません。

設定方法につきましては、LANボードのユーザズマニュアルをご覧ください。

A. 1-10 SNMPを利用できるLANボードを使用していますか？

SNMPを利用できるのは、CP-NW200T、CP-NW110、CP-NW100 Series、CP-NWIO7TNおよびCP-NWIO8TNです。
また、プリンタがN5000 series、N5 / N5 II series、N4-614とCP-E8000 seriesのときはCP-NW100SP、CP-NW110またはCP-NW200TのLANボードを使用してください。

注意) スピーディアマネージャは、プリンタ本体制御プログラムバージョン

| | | |
|---|----|-------|
| CASIO PAGEPRESTO CP-7100 series | 4. | 0 3以降 |
| CASIO PAGEPRESTO CP-7200 / CP-7300 series | 2. | 1 2以降 |
| CASIO PAGEPRESTO CP-7400 / CP-7500 series | 5. | 0 1以降 |
| CASIO COLOR PAGEPRESTO N4 | 2. | 1 4以降 |
| CASIO COLOR PAGEPRESTO N4-612 | 1. | 0 1以降 |
| CASIO SPEEDIA CP-E8000 | 1. | 0 4以降 |
| CASIO SPEEDIA CP-E8500 | 1. | 0 1以降 |
| CASIO SPEEDIA N4 | 3. | 0 3以降 |
| CASIO SPEEDIA N4-612 | 1. | 2 0以降 |
| CASIO SPEEDIA N4-614 | 1. | 1 0以降 |
| CASIO SPEEDIA N5 series | 1. | 0 4以降 |
| CASIO SPEEDIA N5II series | 1. | 4 0以降 |
| CASIO SPEEDIA N5000 series | 1. | 7 0以降 |

で動作可能です。

それ以前のバージョンをお使いの場合、バージョンアップが必要です。

Q. 2 スピーディアマネージャ動作中に、「応答がありません」になってしまう。

A. 2-1 プリンタは正しく接続されていますか？

プリンタの電源を切ったり、ケーブルがはずれていたり、プリンタをリセットした場合、プリンタからの応答が得られなくなります。

しばらくの間応答を待ち、その後復帰処理をおこないますので、プリンタが正しく接続されているかを確認してください。

A. 2-2 ネットワークが混雑しすぎていませんか？

ネットワークが混雑しすぎていると、プリンタからの応答が得られない場合があります。このようなときは、動作環境のリトライ回数を増やすか、タイムアウト時間を長くしてください。

変更方法については、「5. 動作環境の設定」をご覧ください。

A. 2-3 パラレルまたはUSB接続のプリンタの場合、「このプリンタで双方向通信機能をサポートする」が選択されていますか？

「3. プリンタドライバの設定」を参照してください。

重要) 上記の設定はシステムによって書き換えられる場合があります。印刷中に「応答がありません」エラーが発生した場合は、もう一度この設定を確認してください。

A. 2-4 大きな印刷データを印刷中ではありませんか？

Windowsが大きな印刷データをスプールしている間は、一時的にプリンタの状態が得られない場合があります。

しばらくの間応答を待ち、その後復帰処理をおこないますので、そのままお待ちください。

Q. 3 環境設定の変更が有効にならない

A. 3 設定後に【更新】ボタンをクリックしていますか？

環境設定の変更をおこなった後は、必ず“環境設定”にある【更新】ボタンを押してください。

Q. 4 プリンタの状態変化がウィンドウに反映されない。

A. 4-1 スピーディアマネージャ以外に、SNMPを使用するアプリケーションが起動されていませんか？

スピーディアマネージャは、他社製SNMPマネージャが起動されている時は動作できません。他社製SNMPマネージャを終了したあと、再起動してください。

A. 4-2 1台のプリンタを17台以上のコンピュータで監視していませんか？

LANボードが自発的に状態変化を通知する宛先は、16カ所までとなっています。監視するコンピュータの台数を16台以下にしてからスピーディアマネージャを再起動してください。

注意) CP-NW100/CP-NW100L/CP-NW100SP/CP-NW110/CP-NW200Tでは、128カ所までとなっています。